

平成25年

6月号

(582号)



広報

かねやま



今月の主な内容

地域支えあい支援事業報告……………	2
話題の散歩道……………	4
お知らせ……………	8
図書室だより・あの人この人……………	13
おじゃまします……………	14

渾身力で綱を引く横小児童
(町内小学校で運動会・記事4ページ)

支えあいの町づくり

～平成24年度地域支えあい支援事業実績報告～



町は、支えあいの地域づくりに貢献できる事業に対して支援をしています。昨年度、支えあい支援事業の補助金を受けた三団体に事業を行ったいきさつなどを伺いました。

「新潟・福島豪雨災害の記憶」作成・配布

金山町老人クラブ連合会・長谷川浩一さん（宮崎）

災害を教訓に

地域支えあい支援事業の補助金を受けて、「新潟・福島豪雨災害の記憶」という冊子を作成しました。以前に昭和44年の只見川災害をまとめた冊子がありました。が、専門的なものだったので、今回は高齢者の方々の災害体験を分かりやすく後世まで残したいと考えたのが作成のきっかけでした。今後同じような災害が起こった場合に生かせるよう冊子という形で残したいという思いもありました。町内全戸に配ることで、住民の皆さんにも活用していただければと思っています。災害の記憶を発行した後、それぞれの家で災害につい

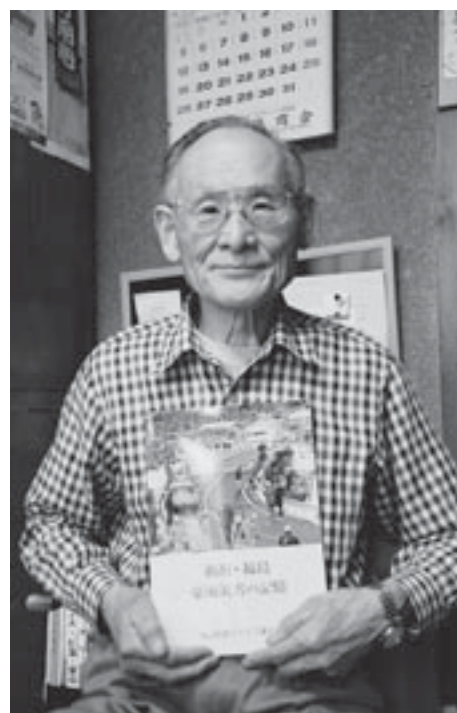
事業実績

補助額 300,000円

事業内容

平成23年7月新潟・福島豪雨災害の体験を後世に伝え教訓とするために、会員が綴った内容を文集にまとめ、町内全世帯、関係機関に配布した。

て関心を持つようになったという子どもたちの声が聞こえてきたので大変良かったと思いました。また、作成するに当たって私たちがいろいろな所に出向いて話を伺った時に上横田と川口では非常用の連絡網が作られているのを知ってとても参考になりました。



「新潟・福島豪雨災害の記憶」を手にする長谷川さん

7・29洪水水位標示と防災普及事業

只見川ダム災害金山町被災者の会・齋藤勇一さん（越川）

目で見える記録



ご自宅前の石標を指差す齋藤さん

平成23年7月新潟・福島豪雨災害の2ヵ月後に紀伊半島でも豪雨災害がありました。1年後に災害復旧が進む和歌山県の新宮市を訪れたのですが、災害時に水かさが上がったところに標示板を取り付けたり水位を標示した石碑を置いたりしていました。そこで、私もそのような標示物があれば避難する際の目印になるのではなからうかと考えました。

事業実績

補助額 300,000円

事業内容

平成23年7月新潟・福島豪雨災害を経験し、災害予防の観点から只見川ダム災害洪水水位標示プレートと洪水水位標柱を設置した。

1ト標示板より上の場所に置いてもらうなど有効に活用していただけたらと思っています。全国的に最近はいずれも思えない災害が起きている。豪雨災害が過去のものとなって風化しないように、これらの標示を見ることで防災の意識を失わないでほしいと思います。

水沼を元気にさせる活性化事業

水沼集落農用地利用改善組合・鈴木忠子さん（水沼）

そば打ちで深まる絆



水沼そばまつりについて語る鈴木さん

水沼地区では「会津のかり」という品種のそばを栽培し、それを用いて集落でそば打ち講習会を開いています。それは集落の人たちが集まる行事が少なかった昨今、地区でも大切な行事のひとつになっています。そのそば打ち講習会を更に発展させて大きなイベントを開こうという提案で行われたのが昨年の水沼そばまつりでした。

事業実績

補助額 300,000円

事業内容

水沼地区で栽培しているそばを使い、地区でそば祭りを実施した。また、町主催のごつつおまつりや雪まつりにも出店し、地域の味を広めた。

的にそばを打ち、隣近所に持って行って味見してもらうことで近所とのやりとりも増えていきました。水沼そばまつり開催以降も奥会津ごつつおまつりや会津かねやま雪まつりに出店し、お客様からも大変喜ばれ地区の結束もより強まったと感じています。

初夏の光を浴びながら 町内小学校で大運動会

5月18日、金山小学校で4年生の大竹真菜さん（大志）が考案した「風になれ！光りにむかって走りだせ！」をスローガンに地区の方々も参加した運動会が盛大に行われました。

また6月1日には、横田小学校で横田小・横田地域合同運動会が行われ、児童の家族と地域の方々が参加し交流を深めました。

金山・横田両小学校とも各学年ごとのプログラムの他に全学年参加の紅白対抗綱引きや児童とその家族が参加した紅白玉入れなど趣向を凝らした競技が行われ、校庭には家族や地域の方々からの温かい声援が響きました。

話題の 散歩道



親子でダンボール運びに挑戦！（横田小学校）



親子で参加した玉入れ（金山小学校）



上手に苗を植える児童たち（横田小学校）



豊作を願いながら

秋の収穫を心待ちにして 町内小学校で田植え

5月21日、横田小学校では栗城元一さん（上横田）の指導の下、田植えが行われました。始めに栗城さんから苗を植える際のコツを教わり、児童たちは苗を抱えながら水田に入りました。ぬかるみに足を取られながらの作業でしたが、約1時間で全ての苗を植えることができました。

5月23日には金山小学校でも田植えが行われ、鈴木茂さん（板下）の指導を受けて児童たちは泥だらけになりながらも、丁寧に田植えをしました。

両校で扱った苗はこがねもちという品種で秋の行事の際にお餅にして食べるそうです。また、残った餅米は保護者や地元の人に販売する予定です。



ぬかるみに悪戦苦闘（金山小学校）



ヒメマスの成長を願って放流

早く大きくなってね 児童がヒメマスの稚魚5千尾を放流

5月10日、沼沢湖漁業協同組合によるヒメマス放流が行われ、金山小学校と横田小学校の児童合わせて55名が参加しました。現在、沼沢湖のヒメマスは福島第一原子力発電所事故の影響により出荷制限されていますが、漁協は生態を維持するために放流を続けています。

沼沢湖漁業協同組合長の鈴木茂さん（板下）は「ヒメマスは福島県ではこの沼沢湖にしかない大変貴重なものです。このヒメマスがずっと沼沢湖に住めるように願ってください」と挨拶しました。児童たちは「大きくなって戻って来てね」などと声を掛けて稚魚を放ち、姿が見えなくなるまで目で追っていました。

鉄道は郷土の宝 子どもたちが描く夢の只見線

福島県は只見線利用活性化対策の一つとして絵画展示列車「ミュージアムトレイン」を企画しています。それにちなんで、町内二つの小学校で只見線のミニ講演会が行われました。5月13日、横田小学校では旅館業を営む坂内譲さん（玉梨）を講師に迎え、ローカル線の横綱と言われる只見線の魅力を児童たちに伝えました。

5月29日には金山小学校で星賢孝さん（三更）が、自身が撮影した只見線の写真を紹介しながらその魅力について語りました。児童たちは講演会話を参考に、只見線の絵を描いています。児童たちの絵を展示した列車は7月下旬から只見線を走る予定です。



夢あふれる只見線を描く横田小児童

満百歳おめでとうございます 滝沢シケコさん百歳賀寿贈呈式

5月20日、滝沢シケコ^{ひやまきみのり}さんの百歳賀寿贈呈式が自宅で行われ、樋山公則会津保健福祉事務所副所長、長谷川町長、佐藤秋郎金山町老人クラブ連合会長、須佐勝江上横田老人クラブ女性部長らが賀寿や記念品、祝い金を贈りました。また、ひ孫の滝沢智宏くん（金中・2年）、千代さん（横小・5年）宏樹くん（横小・2年）からは家族からのお祝いの言葉を記した色紙や箸、花束が贈られました。

シケコさんは、普段の生活でも身の回りのことは自分でやるように心掛けています。また、趣味の刺しゅうを楽しんで過ごしているそうです。



ひ孫の千代さんから花束を贈られるシケコさん



トンネル工事に驚きの表情を見せる児童たち

トンネルの大きさに驚き 町内小学生が滝トンネル工事を見学

5月21日、横田小学校、金山小学校の児童55名が現在建設中の滝トンネルの工事現場を見学しました。これは、小学生が国道252号滝トンネル建設工事現場見学を通して暮らしと大きく関わる道路づくりの重要性と、最新の工事技術を学習することを目的として町教育委員会の企画で行われました。

児童たちは作業員の説明を聞きながら、トンネル内701メートルを歩きました。児童からは「トンネルは思ったより長かったけど、すごく迫力があって面白かった」などの感想が聞かれました。

両沼中学校陸上競技大会で 金中生4名が上位入賞

5月14日に行われた両沼中学校陸上競技大会で金山中学校陸上部4名が三位以内入賞という好成績を残しました。

入賞者と入賞種目と順位は以下の通りです。

- 共通 女子 走幅跳 第1位
長谷川真里さん（3年・滝沢）
- 共通 男子 棒高跳 第1位
長谷川大介さん（3年・川口）
- 共通 男子 棒高跳 第2位
五ノ井 潤さん（3年・本名）
- 3年 男子 100メートル 第3位
中丸 渉さん（3年・大志）



左から
長谷川真理さん 中丸渉さん 長谷川大介さん 五ノ井潤さん



そば打ちで郷土料理の魅力を学ぶ生徒たち

料理を通じて郷土の魅力発見 川口高校で郷土料理講習会

5月22日、川口高校2年生が小栗山の生活体験館で郷土料理講習会を行いました。講師に玉梨の角田ノブ子さん、栗城レイ子さんを迎え、そば打ちに挑戦しました。

実習の前に角田さんは「そばは一年を通じて食べることができますが、この地方では元来お正月や祝言といった祝い事の席で振る舞う料理でした。今日はそば粉9割、つなぎの小麦粉1割の九一そばに挑戦します」と話し、生徒の前で手本を見せました。

生徒たちは講師の先生に手伝ってもらいながら、こね棒を使ってそばを伸ばす難しい作業を上手にこなしていました。



五十嵐さん(右)から苗の植え方を学ぶ子どもたち

秋の収穫を楽しみに 町内保育所児童がサツマイモの苗植え

5月29日、三島町西方にある五十嵐七重さん（沼沢出身）の農園で、川口・横田の両保育所の子どもたちが三島保育所の子どもたちと一緒にサツマイモの苗を植えました。

始めに五十嵐さんからサツマイモの苗の植え方を教わり、全員で畑の中に入りました。用意された約400本の苗を子どもたちは、苗を植える係と水を注ぐ係とに別れ、手際よく植えて行きました。苗を植え終えた子どもたちからは「秋の芋掘りが楽しみ」という声が聞かれました。夏には畑の雑草取り、10月には大きく育ったサツマイモを収穫する予定です。

眼下に広がる絶景を堪能 御神楽岳で山開き

登山シーズンを迎えた6月2日、御神楽岳で山開きが行われ、県内外から約180名の登山客が訪れました。スタート前に行われた安全祈願祭では、参加者が今シーズンの無事故を願いました。

今回の山開きに参加し、山頂に到着した菅家要一郎さん（本名）は、「80歳になった記念として久しぶりに登りました。急勾配できつかったですが、山頂は気持ちがいいですね」と満面の笑みで話しました。また、川口高校の陸上部やスキー部の生徒も山登りに挑戦し、急勾配の山道に苦戦しながらも登頂することができました。



登山の無事に感謝し、手を合わせる菅家さん



奥会津金山赤カボチャが登場した「えびす舞」

徳島の伝統芸能を楽しむ 阿波木偶箱まわし保存会が公演

徳島県に江戸時代から伝わる人形浄瑠璃阿波木偶箱まわし保存会が新潟・福島豪雨で被災した当町を励まそうと、6月6日に金山ホームや御神楽館で人形浄瑠璃を上演しました。阿波木偶箱まわし保存会は東日本大震災直後から福島県と宮城県で復興支援活動を行っています。

箱まわしとは一人で浄瑠璃を語り、人形を操る大道芸を言います。金山ホームでは、利用者など約50名が鑑賞し、細やかな人形の動きに驚嘆の声があがりました。夕方からの上演となった御神楽館では約80名が鑑賞に訪れ、人形浄瑠璃の世界を楽しみました。

お知らせ

今月の納税

● 町 県 民 税 1期・全期
● 保 育 料 6月分

納期限は
7月1日です

納め忘れに
ご注意ください

叙 勲

押部平八さんへ
瑞宝単光章



瑞宝単光章を受けた押部さん

長年にわたり消防活動に多大な貢献をされた押部平八さん（川口）が瑞宝単光章を受章されました。

押部さんは昭和36年11月に町消防団に入団し、平成5年から10年間は分団長を勤められ、分団の育成強化や若年団員の確保に尽力されました。
受章について押部さんは

案 内

記帳説明会

事業所得等を有する全ての住民税申告者について、平成26年1月から帳簿の記帳及び保存が義務付けされます。（所得税の白色申告者も同様）

新たに記帳を行う方や記帳の仕方がわからない方のために、記帳・帳簿保存制度の概要や記帳の仕方等を説明する「記帳説明会」を実施します。

対象者

事業所得（農業所得を含む）、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行うすべての方です。

実施日

6月27日（木）
午前10時30分～正午
午後1時30分～午後3時
※同じ内容の説明会を2回開催します。

会場

金山町開発センター3階 大会議室
※昭和村と共同での開催となります。また、説明は会津若松税務署職員が行います。

◎問い合わせ：住民税務係
☎5415121

不動産取得税の軽減

不動産取得税は、土地や家屋を取得したときに一度だけ納めていただく県の税金です。

住宅用の土地を取得してから3年以内に住宅を新築（中古住宅の場合は、1年以内に取得）した場合や、住宅を取得してから1年以内にその住宅用の土地を取得した場合で一定の要件を

◎問い合わせ：福島県会津地方振興局県税部
☎024212915254

労働保険の年度更新等のお知らせ

平成25年度の労働保険の年度更新の申告期限は7月10日です。

期限までに、最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局において手続きされますようお願いいたします。

◎問い合わせ：福島労働局
☎024153614607

これからの予定

- ★6月★
 - 17日（月）総合検診 町民体育館 午前8時～
 - 18日（火）総合健診 町民体育館 午前8時～
 - 19日（水）総合健診 町民体育館 午前8時～
 - 20日（木）総合健診 町民体育館 午前8時～
 - 25日（木）子宮がん・骨粗しょう症検診 大塩体育館 午前9時～
 - 30日（日）金山町防災訓練 大塩地区 午前8時30分～
- ★7月★
 - 4日（木）リハビリ教室 ゆづゆ館 午前9時30分～
 - 11日（木）行政相談 金山町役場 午前10時～
 - 12日（金）ハイハイクラブ ゆづゆ館 午前9時30分～

登記・人権相談所

福島地方方法務局では、日常生活での様々な心配ごとや困りごとの相談所を設けます。

日時

6月29日(土)
午前10時～午後3時

場所

福島地方方法務局若松支局

お問い合わせ

福島地方方法務局総務課

024-534-1941

経営所得安定対策の申請

食料自給率向上・農業経営安定を目的とした農業者戸別所得補償制度が本年度から経営所得安定対策と名称が変更になりました。制度の内容は変わリません。

水田に1反1畝以上の水稻の作付けのある方で、米の販売をされている方・水稻共済に加入されている方が対象になります。また、畑作物や転作物等で販売実績のある農家の方も作物や面積次第で対象となる場合がありますので、ご不明な点があればお問い合わせください。

なお、申請書の受付期間は7月1日までとなっています。

お問い合わせ

農林振興係

JA会津みどり金山総合支店

54-5321
54-2011

ドライバー総参加のセーフティチャレンジ

自動車(原付自転車を含む)を運転する方3人1組でチームを作り7月1日から12月31日までの6カ月間、無事故・無違反に挑戦してみませんか。無事故・無違反を達成したチームには、福島県交通対策協議会から記念品が贈られます。さらに抽選により旅行券や商品券が当たります。

また、町の交通対策協議会でも独自に抽選会を行います。当選チームには賞品を贈ります。町を経由しないと町の抽選に漏れる場合がありますので、必ず役場総務係か横田出張所へ申し込んでください。

申込期限

6月28日(金)まで

申込方法

役場総務係及び横田出張所にある専用の申込書に必

要事項を記入し、参加料(1チーム1,500円)を添えて申し込んでください。

お問い合わせ

総務係

講演会「野菜で元気」

野菜について、楽しいお話を聞いてみませんか。

期日

7月7日(日)

午前10時30分～正午

場所

コミュニティ施設「ピカリンホール」

会津若松市北会津町中荒井諏訪前11番地

講師

藤田 浩志さん

(ふじた農園・農業&野菜ソムリエ)

どなたにも身近で興味深い内容ですので、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。参加費は無料です。

お問い合わせ

(公財)福島県栄養士会会津支部

0242-2717050



ご当地キャラクターに投票しましょう!!

4月号で募集した金山町ご当地キャラクターには396点の応募がありました。その中から24点の作品に絞り、現在投票を実施しています。

なお、投票していただいた方の中から、抽選で5名の方に「金山町特産品セット」をお贈りいたします。(当選の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。)

- 投票期間 6月4日(火) から6月23日(日)
- 投票場所 道の駅「奥会津かねやま」・ゆうゆう館ロビー
金山町役場1階・開発センター1階・横田出張所1階
- 投票方法 専用の投票用紙に投票するキャラクターの番号等を記入し、特設投票箱に投票してください。
- 結果発表 皆さんの投票結果を参考に、金山町ご当地キャラクターを決定します。
※ご当地キャラクターの発表は、8月の沼沢湖水まつりを予定しています。



投票をお待ちしています!

◎問い合わせ…復興政策係 ☎54-5203

案内

只見線を 利用したツアーを 企画・実施しませんか

JR只見線の復旧を目指し、町民の方々が企画・実施するツアーに対して「只見線のりのり倶楽部」が支援します。

▼目的

JR只見線の復旧のため、町民が積極的に利活用を図ることを目的としています。ツアー内容は自由です。

▼対象

町民の方々の概ね5人以上の団体とします。(家族のみの構成は不可)

▼期間

平成25年度内で予算の範囲内で実施します。

▼支援内容

町内の各駅からJR只見線沿線管内の往復旅費(汽車賃)(片道でも可)

▼支援条件

「只見線のりのり倶楽部」の会員になっていただきます。入会費・年会費等は無料です。後日、会員証等をお送りします。

※「只見線のりのり倶楽部」は金山町からの補助金を受け、JR只見線の早期復旧を応援し、只見線の利活用を図る団体です。

◎問い合わせ:

只見線のりのり倶楽部事務局(役場復興政策課内)
☎54-15203



夢のある企画をお待ちしています

注意

農作業中の事故に 注意しましょう

農作業の季節になりました。作業中は次の点に注意しましょう。
・農業機械等の点検や整備の時はエンジンを停止した状態で行いましょう。

ご寄付に感謝

一般寄付金

●昭和33年度横田中学校卒業生一同より
3万5千592円
ご寄付に感謝申し上げます。



募金箱を持参した横中卒業生代表の皆さん

ふるさと応援寄付金

次の方から金山町ふるさと応援寄付金をいただいています。

●東京都江東区の高林力さんより5千円
●匿名希望の方3名より4万円

ご寄付は町の地域活性化などの事業に活用させていただきます。

広報送付に対して

●大阪府大阪市の目黒重郎さんより1万円
●埼玉県羽生市の増田健治さんより1万円
●東京金山会より10万円
ご寄付は広報紙面の充実に活用させていただきます。

節電のご協力をお願いします

原子力発電所の稼働停止などにより、今年も夏の電力需要の増加に伴う電力不足の影響が心配されています。

役場でも職員の軽装・弱冷房・一部消灯を実施しています。

皆様も節電にご協力をお願いします。



6月はシートベルト着用 強化月間です

シートベルトとチャイルドシート着用効果、必要性を認識し、車に乗ったら必ず、全ての座席でシートベルト、チャイルドシートを正しく着用しましょう。

主唱：福島県・福島県交通対策協議会

水道水の放射性物質 検査結果

町では定期的に町水道の放射性物質
モニタリング検査をしています。

5月29日現在で町内水道水から放
射性セシウムは検出されていません。

【参考】

国が定めた飲料水の基準値

放射性セシウム

10ベクレル／1kg

◎問い合わせ…上下水道係

☎54-5315

コシアブラが 出荷制限されています

6月4日、町のコシアブラを検査したところ国
が定めた食品の放射性物質基準値（100ベクレ
ル／kg）を超過しました。

コシアブラの出荷等については、自粛してい
たいただきますようお願いいたします。

〈検査結果〉

品目	採取日	計測値 (セシウム134+137)
コシアブラ	6月3日	110.8

◎問い合わせ…農林振興係 ☎54-5321

町内各地区の放射線量

町が独自に行っている、各地区の空間放射線量についてお知らせします。

測定は各集会所等周辺の土の上で行っています。冬期は雪による遮へい効果で値が低くなる
傾向があります。

※測定結果は気象条件等により変動しますので、数値については目安としてご覧ください。

測定地点：各地区集会所

(単位：マイクロシーベルト／時間 地上1mの高さで測定)

地区名	測定日	3月25日	4月22日	5月21日	地区名	測定日	3月25日	4月22日	5月21日	地区名	測定日	3月25日	4月22日	5月21日
川口		0.044	0.068	0.066	上田		0.048	0.060	0.064	横田		0.076	0.094	0.074
小栗山		0.076	0.096	0.082	水沼		0.060	0.086	0.118	上横田		0.056	0.068	0.090
八町		0.058	0.072	0.076	上大牧		0.062	0.078	0.072	土倉		0.042	0.044	0.052
玉梨		0.048	0.072	0.100	下大牧		0.064	0.088	0.078	西部		0.062	0.054	0.050
西谷		0.062	0.078	0.083	高倉		0.064	0.074	0.074	大塩		0.072	0.060	0.066
本名		0.076	0.082	0.090	大栗山		0.052	0.070	0.066	滝沢		0.042	0.062	0.060
橋立		0.054	0.084	0.084	福沢		0.056	0.068	0.084	田沢		0.050	0.068	0.066
大志		0.062	0.068	0.072	三更		0.070	0.080	0.076	山入1		0.046	0.056	0.078
板下		0.030	0.058	0.060	沼沢		0.116	0.126	0.160	山入2		0.044	0.054	0.066
宮崎		0.046	0.066	0.064	太郎布		0.036	0.074	0.092	越川		0.070	0.072	0.800

自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

(測定年月日 平成25年5月1日～平成25年5月31日)

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位：ベクレル/kg)

品名	測定件数	未検出数	セシウム (134+137合計値)	品名	検体数	未検出数	セシウム (134+137合計値)
コゴミ	3	1	ND～23.6	地下水	3	3	ND
灰	2	0	1,940～2,540	コシアブラ	2	0	148～337
ワラビ	6	1	ND～120	ウド	1	1	ND
タラノメ	1	0	45.2	エラ	1	0	20.6
ゼンマイ	1	1	ND	モウソウタケ	1	1	ND
ゼンマイ(乾燥)	1	1	ND				

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場と横田出張所で行っています。

測定を希望される方は、保健福祉係か、横田出張所へ事前予約が必要です。

なお、販売用食品の測定については農林振興係にお問い合わせください。

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎54-5135 (自家消費食品について)

横田出張所 ☎56-4111 (自家消費食品について)

農林振興係 ☎54-5321 (販売用食品について)

山入歌舞伎の出演者・スタッフ大募集!

昔から地域の方々に親しまれてきた「山入歌舞伎」が、少子高齢化等のため存続の危機に陥っています。

現在、山入歌舞伎は2年連続で上演中止となっていますが、町内外からの存続を望む声も多く寄せられており、今年は9月5日の上演をめざし山入近隣会としても強い意気込みで臨んでいます。



平成22年9月に行われた山入歌舞伎

つきましては下記のとおり役者、音響操作などのスタッフを募集しますので、興味のある方はご連絡ください。

初心者の方でも大歓迎です。

◆募集内容

- ・役者をやってみたい方（浄瑠璃、子役も含む）
- ・音響に興味のある方

◆募集の範囲

- ・町内在住の方ならどなたでも応募できます。

◎問い合わせ

山入近隣会長（須佐政孝）… ☎ 5 6 - 4 4 4 1
横田公民館…………… ☎ 5 6 - 4 1 1 1
教育委員会…………… ☎ 5 4 - 5 3 6 0

野球の練習に参加しよう!

今秋開催予定の第7回市町村対抗福島県軟式野球大会に向けて金山町チームも練習を開始しています。

金山町チームでは中学生や高校生、一般の方で野球をやってみたいという方を随時募集しています。金山町チームの練習に参加し、楽しみながら一緒にプレーしましょう。

- ◆練習日 毎週火曜・木曜日
- ◆時 間 午後7時～
- ◆場 所 金山中学校グラウンド
- ◆準備品 野球グローブ

※スポーツ障害保険に加入していない人は、新たに加入が必要です。

◎問い合わせ…教育委員会 ☎ 5 4 - 5 3 6 0



一緒に白球を追いかけてみましょう

ふくしま駅伝 出場選手募集

第25回市町村対抗福島県縦断駅伝競争大会は、今年も11月17日(日)に白河市をスタート、福島市をゴールに開催されます。

主催者では単独でチーム編成ができず出場できない県内の町村と合同で「チームうつくしま(仮称)」を結成し全59市町村の出場を目指しています。

町では、この「チームうつくしま」(仮称)に金山町の代表選手として参加するランナーを募集しています。

参加をご希望の方は、教育委員会までお申し込みください。

◆申込期限 6月28日(金)

◎問い合わせ…教育委員会
☎ 5 4 - 5 3 6 0



☆新書紹介

一般書 昔話に学ぶ「生きる知恵」シリーズ／藤田 浩子 著（一声社）

生きる知恵は、昔話の中に詰まっている。人間関係のカギは、昔話の中にアリ！キレルのは子どもだけ？自分の言いたいことをしっかり伝え、相手の言いたいことをしっかり受け止めるーそれがヘタな大人が多い昨今。一直線ではうまくいかない人付き合いを円滑にする「世渡り術」は、昔話に満載です。

一般書 大泉エッセイ／大泉 洋 著（メディアファクトリー）

大泉洋本人執筆による、大泉洋の素顔16年間で詰まった笑って泣けるエッセイ集。大泉洋が執筆文をまとめて出版するのは、本書が初めてとなる。また、表紙の装画には大泉自身が子どもの頃からファンだった「タッチ」のあだち充が担当している。

児童書 ホルスの大冒険／高畑 勲 著（徳間書店）

人々の心を操り思い通りに支配しようとする悪魔に、戦いを挑む少年ホルス。自分の心を見つめ仲間と暮らすことの意味を求めて、物語は複雑に展開する。人間の生きる素晴らしさを描いた高畑勲監督デビュー作が絵本で蘇る。

☆図書館にある本のご紹介

子どもの教育費これだけかかります。／菅原 直子 総監修（日労研）

親が出来る限りの教育を子どもに受けさせてやりたいと考えることは自然なことです。しかし、そのための費用すべてを出すことが親の責任かという、決してそのようなことはありません。費用は出すべき時に出すことが大切で、教育に「かかるお金」と「かけるお金」は違うのです。一見分かりにくいものですが、この違いを常に意識することで、親が出すべき本当の教育費が見えてくるはずです。

簡素は暮らしの家事手帳／村川 協子 著（大和書房）

老いても自立して簡素に暮らしたい。そのために心がけていることは……全国各地の家事講習会に招かれ300回以上講演した主婦が紹介する、気持ちに余裕が生まれる家事のコツ、ラクに進めるための工夫が盛りだくさん。

☆利用状況（5月分） 月刊貸出冊数 127冊（うち児童書 102冊）でした。

～お一人様3冊まで、貸出期間は2週間です。土曜日でも利用できます～

◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

あの人この人

5月届出（敬称略）

こんにちは赤ちゃん

今月は該当がありませんでした。

お二人で幸せに

今月は該当がありませんでした。

霊よ安らかに

星	ト	ミ	(87歳)	三	更
猪	俣	オ	キヨ	沼	沢
須	佐	初	子	山	入
大	友	フ	サ子	板	下
本	多	喜	代志	大	志
栗	田	善	吾	本	名
渡	邊	一	郎	板	下
角	田	ヤ	ス	八	町
角	田	チ	トセ	玉	梨
猪	俣	シ	ゲノ	沼	沢

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

宮下病院だより

診療日記

～経管栄養のお話～

宮下病院 内科 愛澤 正人



今回は経管栄養のお話をさせていただきます。皆さんは、もし自分が何らかの障害で口から物が食べられなくなったら、どうしようと思ったことはありますか？高齢化が進み脳梗塞、認知症などの患者が増加している当地域では切実な問題です。これまで私たち医療側としてはそのような患者さんに対して、胃瘻などチューブを使った栄養補給（いわゆる経管栄養）を行ってきました。しかし、経管栄養が患者さんにとって本当に適切であるかどうかを判断することは難しく、本人の意思を確認できない場合がほとんどです。安易な経管栄養は患者本人、家族とも不幸な転機をたどることになりかねません。さらに医療費の増大も招きます。そうならないためにも健康なうちにそのような状況になった場合の自分の意思を家族と共有しておくのも一つの方法かもしれません。そして何より、豊かな生と死を全うできるよう、検診や通院を通して、日ごろから自分の健康管理を行っていくことが重要です。

金山町の人口（6月1日現在）

世帯数	1,122世帯	(+ 3)
人口	2,385人	(- 4)
男	1,134人	(+ 1)
女	1,251人	(- 5)

※()内は先月比 住民基本台帳から



おじゃまします

福島県立川口高等学校長

やす た とおる
安田 徹 さん

4月に川口高等学校長として白河高等学校から赴任された安田徹さんに、町の印象や学校について話を伺いました。

緑の鮮やかさが印象的

私は花見山で有名な福島市の渡利地区に住んでいます。今年は多くの観光客が訪れました。

教員としての会津地方の経験は、30年程前になりましたが現在は廃校となった会津中央高等学校で教鞭をとっていたことがあり、雪や寒さに対してはある程度の経験はあります。町に来てまず驚いたのが、山の木々が色鮮やかに見えたことです。自然の厳しさも身近にあるとは思いますが、その中で暮らす町の方も心暖かでもとても親切にしてください。

少人数制の高校を生かして

まずは川口高等学校の新生入生確保のために尽力された地域の方々に感謝申し上げます。本年度は他の地域からの入学者が多く、新入

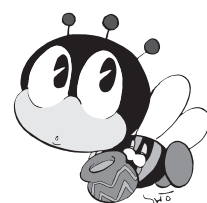


沼沢湖遠足を楽しむ川高生

温泉が好き

生には町や高校に慣れてもらうことから始めたいと思っています。先生方もエネルギーに満ちあふれていて、生徒一人一人の個性を見極めその生徒に合った指導をしています。小規模校であるというメリットを最大限に生かして生徒を育てていきたいと思っています。

私は、温泉が好きでよく温泉巡りをしています。町に来てからは玉梨の共同浴場や中川にあるゆうゆう館の温泉に入りに行きました。炭酸の含有量が多い大塩温泉にはまだ行っていませんが、是非行ってみたいと思います。



生涯学習のマスコット
マナビィくん

大人が変われば子どもも変わる 子どもたちがすべきこと

非行や凶悪犯罪、いじめの多発など、子どもたちをめぐる問題が多発し、深刻になっています。

このような子ども達の問題には、大人の言葉や姿勢が反映していると考えられます。子ども達が健やかに育つことが出来る環境をつくっていくのは、大人達の責任です。

まず次のようなことに進んで取り組んでみませんか。
①良いことは自分から進んで行おう

子ども達はあなたを見ています。モラルの向上に努めましょう。
②自分の子ども、他人の子どもと区別せず、互いに声をかけ合おう。

身近な子ども達に「おはよう」「こんにちは」と積極的に声をかけ、危険な遊びには見て見ぬふりをせず、

注意しましょう。

③子ども達を事故や犯罪から守ってあげよう。

近くに事故や犯罪につながる場所はないか地域の環境を確認してみましょう。
④地域住民がふれあう行事には進んで参加しよう。

子ども達の健やかな成長のためには、自然や動物、さまざまな人とふれあい、さまざまな事を学んでいくことが大切です。

(金山町青少年健全育成町民会議)



子どもたちとのふれ合いを大切に

